

【結果公表】

弥富市第2期特定健康診査・特定保健指導実施計画（案）に対するパブリックコメントの実施結果については、以下のとおりです。

案件名	弥富市第2期特定健康診査・特定保健指導実施計画（案）		
募集期間	平成24年12月10日(月)～平成25年1月10日(木)		
担当課	民生部 保険年金課		
募集結果の概要	弥富市第2期特定健康診査・特定保健指導実施計画（案）に対する意見を募集した結果、4人の方から5件の意見が提出されました。		
意見提出数	持参	3人	4件
	郵送	0人	0件
	ファクシミリ	0人	0件
	電子メール	1人	1件
	合計	4人	5件

提出された意見と市の考え方

NO	意見（要約）の内容	市の考え方
1	計画書(案)のP62中図表8-5 特定保健指導対象者の選定基準追加リスク①血糖-HbA1c 5.2%以上は平成24年11月に厚生労働省から取扱いの通知が出ているので、HbA1c 5.6%以上と修正すべきである。	平成24年11月13日付事務連絡にて厚生労働省から平成25年度以降に実施される特定健康診査・特定保健指導における特定保健指導レベル判定地、受診勧奨判定値及びメタボリックシンドローム判定値等の取扱いに関する通知が出ておりますので、ご指摘のとおり、HbA1c 5.6%以上と修正し、注書きを付けます。
2	要約筆記をつけて下さい。 「健康まつり」、「春まつり」の有名人の講演を聞きたいし内容を知りたいと思います。(大村崑さんや松野明美さん等が来ても一度も参加できません。行っても内容が解らないからです。補聴器をつけている人も沢山みえます。補聴器をつければ内容が解るわけではありません。「大昭大学」、「書いて脳トレ」等の教室に要約筆記をつけてください。補聴器をつけた人も参加されますが会を重ねるに従い欠席される人が増えます。	市が実施する講演会等におきましては、必要に応じて要約筆記者の配置を行い、平成24年度の健康まつりの特別講演につきまして要約筆記をはじめました。今後も引き続き行なっていくこととしております。また、市では聴覚又は音声言語機能に障がいのある方などが、公共機関の相談手続や医療機関での医療を受けるときなどにおいてコミュニケーション手段の確保が必要とされる場合、地域生活支援事業の中のコミュニケーション支援事業として、手話通訳者や要約筆記者の派遣を行っております。ご利用につきましては、事前に市福祉課へお申し込みください。

NO	意見（要約）の内容	市の考え方
3	<p>要約筆記派遣について</p> <p>一人暮らしの給食会に参加していますが聞こえないので、市長挨拶、他の人達の話が全く分かりません。座っているだけで何も分からず寂しいので次からは出るのを止めようといつも思っています。給食会に見える人は高齢にため聞こえない人や補聴器を付けている人がいますし、大昭大学等高齢者向けの行事は、話の内容、司会者の話など全く分からないので「要約筆記」や補聴器で聞こえやすくする「磁器ループ」を付けて下さるようお願いします。</p>	<p>「2」と同じ</p> <p>福祉課、生涯学習課、社会福祉協議会等担当に伝え協議していただきます。</p> <p>なお、生涯学習課関係の事業につきましては、定員が少数の教室などは、要約筆記の配置は考えておりませんが、規模の大きな講演会などは、講師の了解を得て配置していくことにしたいと思います。</p>
4	<p>タクシー券使用について</p> <p>タクシーは今、450円2枚まで使えますが、3枚使えるようにしてください。</p>	<p>福祉課、介護高齢課の担当に伝え協議していただきます。</p>
5	<p>きんちゃんバスの停留所名の表示について</p> <p>バスの停留所名が乗客が少ないと表示されません。聞こえない者にはとても困ります。いつも表示されるようお願いします。初めての乗車の人も助かると思います。他に運転手さんは老人がモタモタしていても優しく待っていてくれるので助かります。有難いです。</p>	<p>防災安全課の担当に伝え協議していただきます。</p>

意見募集時の公表資料

弥富市第2期特定健康診査・特定保健指導実施計画（案）

閲覧場所及び問合せ先

民生部 保険年金課 国保グループ 電話0567-65-1111 内線123